

会員情報の取扱いに関する内規

(目的)

- 第1条 この内規は、雪嶺会（以下、本会という）が管理する会員情報の適正な取扱いに関する事項を定め、同窓生の個人情報保護することを目的とする。

(定義)

- 第2条 この内規において「同窓生」とは、本会会則第4条に掲げる会員ならびに非会員である北海道科学大学および北海道工業大学（以下、母校という）の学部卒業生および同大学院の修了生をいう。
- 2 この内規において「会員情報」とは、本会が取り扱う同窓生に関する全ての情報であって、氏名や現住所などの個人を特定できる情報および所属クラブや出身ゼミなどの情報をいう。
- 3 この内規において「会員情報システム」とは、会員情報を記録した電子計算機システムをいう。

(基本原則)

- 第3条 会員情報が個人の人格尊重の理念の下に慎重に取り扱われるべきものであることに鑑み、本会は、次項から6項に規定する基本原則に従い、会員情報の適正な取扱いに努めなければならない。
- 2 会員情報は、その利用の目的が明確にされるとともに、当該目的の達成に必要な範囲内で取り扱われなければならない。
- 3 会員情報は、適正な方法で取得されなければならない。
- 4 会員情報は、その利用の目的の達成に必要な範囲内で正確かつ最新の内容に保たれなければならない。
- 5 会員情報の取扱いに当たっては、漏えい、滅失または毀損の防止その他の安全管理のために必要かつ適切な措置が講じられるよう配慮されなければならない。
- 6 会員情報の取扱いに当たっては、本人が適切に関与し得るよう配慮されなければならない。

(利用目的による限定)

- 第4条 会員情報は、次に掲げる各号の何れかに該当する目的に限って利用できるものとする。
- 1) 本会が行う各種事業の遂行
(会報の発送、総会や各種イベントの開催案内、大学発行証明書の代理取得、ニセコ山荘の利用受付)
- 2) 本会の支部が行う各種事業の遂行（総会や各種イベントの開催案内）
- 3) 母校が行う各種事業の遂行
(大学案内書等の発送、講演会や各種イベントの開催案内、学生の就職指導)
- 4) クラブやゼミなどの同窓生親睦交流行事の開催（親睦会等の開催案内）
- 2 前項で利用できる会員情報は、当該目的の達成に必要な範囲内に限って利用できるものとする。

(適正な取得)

- 第5条 会員情報は、次の各号に定めることを行っただうえで取得することとする。
- 1) 利用目的および利用範囲を明示する。
- 2) 会員名簿へ掲載する会員情報にあつては、その情報の掲載可否を確認する。
- 2 会員情報は、次に掲げる各号の何れかの方法によって取得するものとする。
- 1) 本会が行う本人への問い合わせ
- 2) 本人からの申告（申告方法は事務局窓口、異動通知ハガキ、電話、FAX、E-mail または本会 Web ページとする）
- 3) 本会会員からの適正な申告（本会事務局窓口に限る）
- 4) 母校からの情報提供

(正確性の確保)

- 第6条 会員情報は、次の各号に定める方法により正確かつ最新の内容に保つようにしなければならない

ない。

- 1) 前条に規定する方法によって取得した会員情報は、直ちに正確な更新を行い、それ以降は更新後の最新情報を利用するものとする。
- 2) 準会員の記録情報は、準会員が母校の学籍を失効したときに消去するものとする。但し、その準会員が正会員会費を予納しているとき又は正会員登録を希望しているときはこの限りではない。

(安全性の確保)

第7条 会員情報は、次の各号に定める方法により漏洩、滅失または毀損することのないようにしなければならない。

- 1) 会員情報を取り扱う者は、他者へ会員情報を漏らしてはならない。但し、第4条に掲げる利用目的および利用範囲に該当するとき、会員名簿を同窓生へ閲覧させるとき及び第8条に規定する本人からの開示要求があったときはこの限りではない。
- 2) 会報等を送付するために宅配業者等へ配達先情報を提供するときは、必要最低限の情報提供に留めると共に、宅配業者等から「取扱いに関する誓約書」を提出して貰うこととする。
- 3) 会員情報システムの運用に当たっては、外部からの不正アクセスを防ぐための高水準なセキュリティ対策を講じなければならない。なお、会員情報システムは運用部署の外部からアクセスできない通信環境の下で運用するものとする。
- 4) 会員情報システムの運用に当たっては、記録データが滅失または毀損することがないように配慮しなければならない。また、記録データは適切なバックアップを行い、滅失または毀損に対処できるように管理するものとする。

(透明性の確保)

第8条 同窓生から本人に関する会員情報の開示要求があったときは、本会が記録している開示要求者に関する全ての情報を開示しなければならない。

(名簿の取扱)

第9条 本会が発行している名簿の取扱いは、次の各号に定める通りとする。

- 1) 名簿は同窓生および本会の事業に係る業務担当者に限って閲覧できるものとする。
- 2) 名簿を購入している者は、その名簿を他者へ転売または譲渡してはならない。また、名簿を複製してはならない。

(内規の改廃)

第10条 この内規の改廃は、常任幹事会の議を経なければならない。

附則

1. この内規は平成 16 年 4 月 1 日から施行する。
1. この内規は平成 17 年 4 月 1 日から施行する。(利用目的を具体的に明示)
1. この内規は平成 26 年 4 月 1 日から施行する。(同窓会名変更に伴う改正及び「名簿の取扱(第9条)」の修正)